



2021年8月16日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ジ ー エヌ ア イ グ ル ー プ
代 表 者 名 取 締 役 代 表 執 行 役 社 長 兼 CEO イ ン ・ ル オ
(コード番号: 2160 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 代 表 執 行 役 CFO ト ー マ ス ・ イ ー ス ト リ ン グ
(TEL. 03-6214-3600)

投資有価証券売却益（その他の収益）の計上に関するお知らせ

当社グループが保有する投資有価証券の一部を売却したことにより、投資有価証券売却益が発生いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 投資有価証券の売却の理由
保有資産の効率化を図るため。

2. 投資有価証券の内容について
(1) 売却株式：非上場銘柄「IRISYS」
(2) 投資有価証券売却益の発生時期：2021年8月13日（米国時間）
(3) 投資有価証券売却益：約190百万円

3. 今後の見通し
上記投資有価証券の売却益につきましては、2021年第3四半期連結決算で約190百万円をその他の利益として計上いたします。なお、この取引による当社業績予想の修正は見込んでおりません。

4. 投資有価証券の売却等の背景
当社は、当社グループが保有するIriSys, LLC（以下、IRISYSという。）の株式を、米国ペンシルバニア州エクストンにあるNASDAQ上場のCMO（医薬品製造受託機関）企業であるRecro Pharma, Inc.（以下、Recroという。）に約5,000万米ドルで売却したことを発表いたしました。これは現金およびRecroの普通株式への転換（過半数をもつRecro株主の約束手形として）の組み合わせとなります。またこの売却取引は、2021年8月13日に完了しましたが、取引時点における当社グループのIRISYSの持ち分比率は15.2%でありました。

今回の取引による当社の利益は約190百万円と見積もっております。当社は2015年にIRISYSの35%にあたる株式持分に対し630万ドルを投資し、その後2017年にIRISYSの19.98%をEPS Americas, Corpへ売却しております。（売却益だけでなく、F351を保有していた子会社の完全子会社化を行い（2017年6月30日の「持分法適用関連会社の異動（持分譲渡）及びGNI-EPS（HONG KONG）HOLDINGS LIMITEDの株式の取得に関するお知

らせ」を参照ください。)、且つ主要子会社の1つである北京コンチネント薬業有限公司の持ち分を更に増加しております。)この投資期間中、当社グループとIRISYSは、F351のFDA(アメリカ食品医薬品局)登録コンサルティングサービスや、当社グループの製造受託サービスなど、様々なビジネスの面で協業しておりますが、この売却取引は、米国における当社グループの事業または戦略に影響を与えるものではありません。

当社は、当社グループの中核事業を担う北京コンチネント薬業有限公司、Berkeley Advanced Biomaterials LLC、Cullgen Inc.、上海ジェノミクス有限公司に対して、単独株主、主要株主もしくは筆頭株主として戦略的な投資を行っており、かつ、シナジー効果ならびに経済的利益を目的としてIRISYSおよび旧Reveal Biosciences, Inc(以下、Revealという。)に投資を行ってまいりました。今回のIRISYSの取引及び先般開示いたしましたRevealに対する投資は、これまでの投資における高い投資効率および財務利益を示すことになりました。このような財務的利益は、現在準備を進めている子会社の株式公開をはじめ、財政的コア資産の価値を可視化し、当社グループのバランスシートを強化することによって、引き続き黒字を保持しつつ創薬プログラムを継続する事を可能とします。

以 上